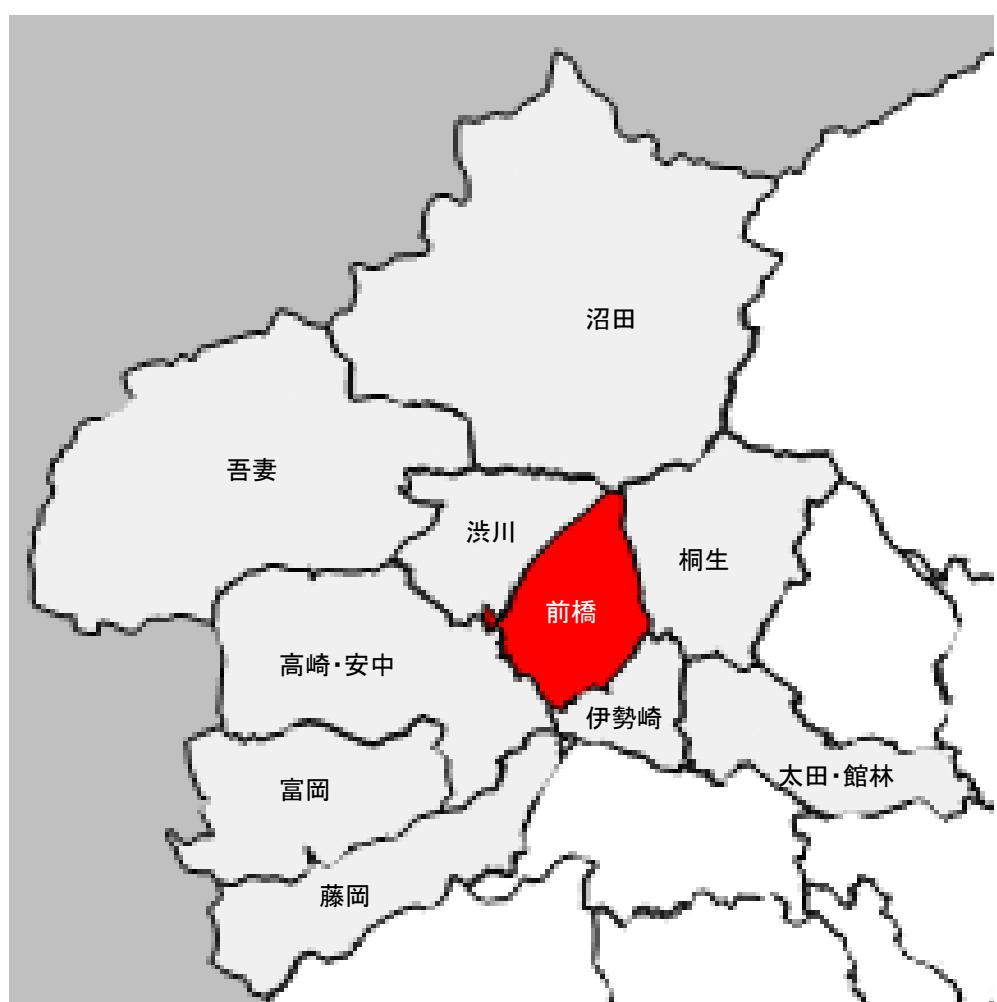


10. 群馬県



10 群馬県

A. 医療提供体制の現状

群馬県の特徴は、（1）潤沢な病床と看護師、不足気味の医師、（2）高機能医療の前橋への集中、他の地域の医療資源の不足である。

（1）全国平均レベルに近い医療資源レベル、病院・診療所数と比率

全県を通しての人口当たりの病床数の偏差値が 50、一般病床が 51、総医師数が 48（病院勤務医数 48、診療所医師 49）、総看護師数が 50、全身麻酔数 48 と、全項目がほぼ全国平均レベルである。また病院数の偏差値が 50、診療所数の偏差値も 50 であり、病院・診療所数および比率も全国平均レベルである。

（2）高機能医療の前橋への集中と過剰感、他の地域の医療資源の不足

大田・館林を除くと病床数や看護師数は全県的に配置されているが、前橋の総医師数の偏差値が 69（病院勤務医数 70、診療所医師 61）、他の地域は全て 49 以下、前橋の全身麻酔数の偏差値が 76、富岡、藤岡を除く他の地域は全て 45 以下であり、高機能医療が前橋に集中している。前橋は、高機能病院が集中しすぎ、急性期病床の過剰感が強い。

B. 人口動向と将来に向けた地域の医療福祉の整備の方向性**（前橋）**

県庁所在地である前橋は、人口約 34 万人、面積 312/km²、人口密度は約 1,090 人/km²の地方都市型二次医療圏である。前橋は群馬県の医療の中心であり、群馬大学（715 床、全麻 4,000 件以上）と年間 3,000 件以上の全身麻酔を行う前橋赤十字病院（救命救急）と年間 1,000 件以上の群馬県立心臓血管センター、社会保険群馬中央総合病院や済生会前橋病院などがあり、高崎、渋川、伊勢崎などから多くの患者が訪れる。

総病床数の偏差値は 53（一般病床 61、療養病床 43、精神病床 51）、と一般病床が多く、総医師数の偏差値が 69（病院勤務医数 70、診療所医師 61）と病院勤務医数が集中し、前橋は全国の県庁所在地の中で人口当たりの病院勤務医数が、2 番目に多い。総看護師数の偏差値が 60、全身麻酔数 76 と高く、多くの患者が県内から集まってくる。

2010→40 年にかけての総医療需要 9% 増、75 歳以上の高齢者の医療需要 56% 増だが、人口が 18% 減と全国平均を超えて減少、0・64 歳位の医療需要 33% 減少から考えると、現在以上に急性期病床の過剰感が強まると思われる。将来に向けて前橋に集中している医師が県内の医師不足地域へ分散するような方策の検討と実施や医師養成数の見直し、高機能病床の調

整、一般病床から療養、亜急性期、回復期病床への転換などが必要な地域である。また、50%以上の増加が見込まれる75歳以上の高齢者の対策を進めることが望まれる。

(高崎・安中)

高崎・安中は、人口約43万人、面積736/km²、人口密度は約590人/km²の地方都市型二次医療圏である。高崎・安中には、年間1,000件以上の全身麻酔を行う高崎総合医療センター（救命救急）や年間250件以上の日高病院などがある。

人口当たりの病院数の偏差値は52、診療所数は54と、前橋と異なり診療所の比率が高い。総病床数は46（一般病床45、療養病床49、精神病床47）、総医師数が46（病院勤務医数42、診療所医師55）、総看護師数46、全身麻酔数38と、病院医療の提供体制が弱い。その結果、前橋で入院医療を受ける患者が多い。

2010→40年にかけての総医療需要12%増、0・64歳以上医療需要が28%減、75歳以上の高齢者の医療需要の増加率が57%増と前橋とほぼ同様の推移が予想されている。急性期医療は、地域内及び前橋とのネットワークの強化を目指すことが必要である。また前橋同様、50%以上の増加が見込まれる75歳以上の高齢者の対策を進めることが望まれる。

(渋川)

渋川は、人口約12万人、面積289/km²、人口密度は約410人/km²の地方都市型二次医療圏である。渋川は、前橋や高崎の北部に隣接した山間部に広がる医療圏であり、西群馬病院や渋川総合病院や北関東循環器病院などがあるが、前橋や高崎への医療の依存が強い。

渋川の総病床数の偏差値は65（一般病床60、療養病床44、精神病床77）と精神病院の病床が多い。総医師数が46（病院勤務医数48、診療所医師41）、総看護師数58、全身麻酔数41と、看護師数が多く医師数が少ない。

2010→40年にかけての総医療需要2%増、0・64歳以上医療需要が36%減、75歳以上の高齢者の医療需要の増加率が46%増と前橋とほぼ同様の推移である。急性期病床の一部を療養や亜急性などの病床への転換を図り、地域内や前橋、高崎とのネットワークの強化などをを目指していくべきであろう。

(藤岡)

藤岡は、人口約7万人、面積477/km²、人口密度は約150人/km²の過疎型二次医療圏である。藤岡には、年間全身麻酔500件を超える公立藤岡総合病院があり、周辺からの患者を数多く受け入れている。総病床数の偏差値は51（一般病床62、療養病床51、精神病床なし）、総医師数が48（病院勤務医数48、診療所医師49）、総看護師数58、全身麻酔数51と、過疎地としては提供されている医療の水準が高い地域である。

2010→40年にかけて総人口が25%減少するが、75歳以上の高齢者は39%増えるので、急性期病床の一部を療養や亜急性などの病床への転換を図り、現在ある施設の有効活用、地域内のネットワークの強化などをを目指すべきであろう。

(富岡)

富岡は、人口約8万人、面積489/km²、人口密度は約160人/km²の過疎型二次医療圏である。富岡には、年間全身麻酔1,000件を超える公立藤岡総合病院があり、周辺からの患者を数多く受け入れている。総病床数の偏差値は57（一般病床50、療養病床57、精神病床60）、総医師数が49（病院勤務医数50、診療所医師47）、総看護師数57、全身麻酔数49と、過疎地としては提供されている医療の水準が高い地域である。

2010→40年にかけて総人口が32%減少するが、75歳以上の高齢者は19%増えるので、急性期病床の一部を療養や亜急性などの病床への転換を図り、現在ある施設の有効活用、地域内のネットワークの強化などを目指すべきであろう。

(吾妻)

群馬県の北西部の山間部に広がる吾妻（中之条町）は、人口約6万人、面積1,278/km²、人口密度は約50人/km²の過疎型二次医療圏である。1,000km²を超え、人口密度も100人/km²以下であり、拠点病院までの移送が大変な地域である。吾妻には原町赤十字病院などがあるが、前橋や高崎への医療の依存が強い医療圏である。

総病床数の偏差値は77（一般病床（ハンセン病病棟の比率が高い）78、療養病床78、精神病床55）とハンセン病などの障害者用病床と療養病床が多い。総医師数が42（病院勤務医数44、診療所医師39）、総看護師数54、全身麻酔数33と、看護師数が多く医師数が少ない。高度医療を提供できる病院への移送がたいへんな地域である。

総医療需要が19%減であり、特に0-64歳の医療需要の減少が大きいため、集約と高度医療を提供できる病院への移送能力の強化を基本に地域の医療機能を維持することが求められる。

(沼田)

群馬県の北東部の山間部に広がる沼田は、人口約9万人、面積1,766/km²、人口密度は約50人/km²の過疎型二次医療圏である。1,000km²を超え、人口密度も100人/km²以下であり、拠点病院までの移送が大変な地域である。沼田には利根中央病院、国立病院機構沼田病院、沼田脳神経外科循環器科病院などがあるが、前橋への医療の依存が強い医療圏である。一方、高度医療を提供できる病院への移送がたいへんな地域もある。

人口当たりの総病床数の偏差値は50（一般病床55、療養病床57、精神病床なし）と療養病床が多い。総医師数が43（病院勤務医数45、診療所医師42）、総看護師数49、全身麻酔数41と、看護師数が多く医師数が少ない。

総医療需要が14%減であり、特に0-64歳の医療需要の減少が大きいため、集約と高度医療を提供できる病院への移送能力の強化を基本に地域の医療機能を維持することが求められる。

(伊勢崎)

伊勢崎は、人口約24万人、面積165/km²、人口密度は約1,480人/km²の地方都市型二次医療圏である。伊勢崎には、年間全身麻酔2,000件を超える伊勢崎市民病院や伊勢崎佐波医師会病院などがある。

この地域は、総病床数の偏差値は48（一般病床46、療養病床47、精神病床53）、総医師数が43（病院勤務医数43、診療所医師46）、総看護師数50、全身麻酔数45と、病床数、医師数、看護師数、全身麻酔数ともに全国平均を下回り、医療資源の少ない地域である。

2010→40年の総医療需要が20%増と群馬県内で最も伸びの大きな地域であり、75歳以上の医療需要もそれぞれ6割を超える。急性期病床は、現在ある施設の有効活用、地域内や前橋とのネットワークの強化などで対処し、今後急増する75歳以上の高齢者への早急な対応が望まれる。

(桐生)

桐生は、人口約17万人、面積483/km²、人口密度は約360人/km²の地方都市型二次医療圏である。桐生には、年間全身麻酔1,000件を超える桐生厚生総合病院などがある。

総病床数の偏差値は52（一般病床51、療養病床57、精神病床47）、総医師数が45（病院勤務医数43、診療所医師50）、総看護師数51、全身麻酔数40と、病床数と看護師数は全国平均を上回るが、医師数、全身麻酔数ともに偏差値45を切り、医師数の少ない地域といえる。

2010→40年の総医療需要が11%減、75歳以上の医療需要も22%増と少ないので、急性期病床の一部を療養や亜急性などの病床への転換を図り、現在ある施設の有効活用、地域内のネットワークの強化などを目指していくべきであろう。

(太田・館林)

太田・館林は、人口約40万人、面積369/km²、人口密度は約1,090人/km²の地方都市型二次医療圏である。太田・館林には、年間全身麻酔1,000件を超える総合太田病院（救命救急）や年間500件以上の館林厚生病院などがある。

この地域は、総病床数の偏差値は44（一般病床44、療養病床48、精神病床45）、総医師数が40（病院勤務医数40、診療所医師41）、総看護師数43、全身麻酔数48と、病床数、医師数、看護師数、全身麻酔数ともに全国平均を下回り、医療資源の少ない地域である。

2010→40年の総医療需要が10%増と群馬県内で伸びの大きな地域であり、75歳以上の医療需要もそれぞれ6割を超える。急性期病床は、現在ある施設の有効活用、地域内や前橋とのネットワークの強化などで対処し、今後急増する75歳以上の高齢者への早急な対応が望まれる。

表 10-1 地理情報・人口動態

二次医療圏	人口	県内 シェア	面積	県内 シェア	人口密度	地域タイプ	高齢化率	2010→40年 総人口 増減率	2010→40年 75歳以上 人口増減率
全国	128,057,352		372,903		343.4		23%	-16%	58%
群馬県	2,008,068	19位	6,362	21位	315.6		23%	-19%	48%
前橋	340,291	17%	312	5%	1,091.9	地方都市型	23%	-18%	56%
高崎・安中	432,379	22%	736	12%	587.7	地方都市型	23%	-14%	57%
渋川	117,501	6%	289	5%	406.8	地方都市型	24%	-22%	46%
藤岡	71,633	4%	477	7%	150.3	過疎型	25%	-25%	39%
富岡	77,022	4%	489	8%	157.7	過疎型	29%	-32%	19%
吾妻	61,109	3%	1,278	20%	47.8	過疎型	31%	-39%	9%
沼田	89,032	4%	1,766	28%	50.4	過疎型	28%	-33%	14%
伊勢崎	244,757	12%	165	3%	1,482.1	地方都市型	20%	-9%	74%
桐生	173,603	9%	483	8%	359.6	地方都市型	27%	-30%	22%
太田・館林	400,741	20%	369	6%	1,086.1	地方都市型	21%	-16%	65%
出典	<2010年人口>平成22年国勢調査人口等基本集計 総務省統計局 平成23年10月 <面積>都道府県・市区町村別主要統計表 総務省統計局 平成22年 <2040年人口>日本の地域別将来推計人口 国立社会保障・人口問題研究所 平成25年3月								

表 10-2 病院数、診療所施設数

二次医療圏	病院数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	診療所 施設数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	8,605		6.7	(4.0)	99,547		78	(19.4)
群馬県	133	1.5%	6.6	50	1,555	1.6%	77	50
前橋	21	16%	6.2	49	346	22%	102	62
高崎・安中	33	25%	7.6	52	371	24%	86	54
渋川	11	8%	9.4	57	78	5%	66	44
藤岡	5	4%	7.0	51	51	3%	71	47
富岡	4	3%	5.2	46	61	4%	79	51
吾妻	9	7%	14.7	70	34	2%	56	39
沼田	7	5%	7.9	53	62	4%	70	46
伊勢崎	11	8%	4.5	44	165	11%	67	45
桐生	13	10%	7.5	52	139	9%	80	51
太田・館林	19	14%	4.7	45	248	16%	62	42
出典	届出受理医療機関名簿 地方厚生局 平成24年11月				平成23年医療施設調査 厚生労働省 平成23年10月			

表 10-3 病院総病床数、診療所病床数

二次医療圏	病院 総病床数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	診療所 病床数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	1,571,473		1,228	(474)	126,031		98	(106)
群馬県	24,914	1.6%	1,241	50	1,774	1.4%	88	49
前橋	4,600	18%	1,352	53	346	20%	102	50
高崎・安中	4,496	18%	1,040	46	505	28%	117	52
渋川	2,271	9%	1,933	65	66	4%	56	46
藤岡	898	4%	1,254	51	96	5%	134	53
富岡	1,213	5%	1,575	57	46	3%	60	46
吾妻	1,540	6%	2,520	77	59	3%	97	50
沼田	1,073	4%	1,205	50	80	5%	90	49
伊勢崎	2,761	11%	1,128	48	188	11%	77	48
桐生	2,300	9%	1,325	52	153	9%	88	49
太田・館林	3,762	15%	939	44	235	13%	59	46
出典	届出受理医療機関名簿 地方厚生局 平成24年11月				届出受理医療機関名簿 地方厚生局 平成24年11月			

表 10-4 診療所施設数（全体、無床、有床）

二次医療圏	診療所 施設数 (再掲)	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	無床診療 所施設数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	有床診療 所施設数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	99,547		78	(19.4)	89,613		70	(18.9)	9,934		7.76	(6.9)
群馬県	1,555	1.6%	77	50	1,405	1.6%	70	50	150	1.5%	7.5	50
前橋	346	22%	102	62	317	23%	93	62	29	19%	8.5	51
高崎・安中	371	24%	86	54	327	23%	76	53	44	29%	10.2	54
渋川	78	5%	66	44	70	5%	60	44	8	5%	6.8	49
藤岡	51	3%	71	47	45	3%	63	46	6	4%	8.4	51
富岡	61	4%	79	51	57	4%	74	52	4	3%	5.2	46
吾妻	34	2%	56	39	30	2%	49	39	4	3%	6.5	48
沼田	62	4%	70	46	58	4%	65	47	4	3%	4.5	45
伊勢崎	165	11%	67	45	148	11%	60	45	17	11%	6.9	49
桐生	139	9%	80	51	127	9%	73	52	12	8%	6.9	49
太田・館林	248	16%	62	42	226	16%	56	43	22	15%	5.5	47
出典	平成23年医療施設調査 厚生労働省 平成23年10月				平成23年医療施設調査 厚生労働省 平成23年10月				平成23年医療施設調査 厚生労働省 平成23年10月			

表 10-5 一般病床数、療養病床数、精神病床数

二次医療圏	一般病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差	療養病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差	精神病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	896,277		700	(226)	324,828		254	(196)	339,459		265	(206)
群馬県	14,680	1.6%	731	51	4,908	1.5%	244	50	5,213	1.5%	260	50
前橋	3,198	22%	940	61	402	8%	118	43	983	19%	289	51
高崎・安中	2,587	18%	598	45	1,011	21%	234	49	882	17%	204	47
渋川	1,089	7%	927	60	155	3%	132	44	973	19%	828	77
藤岡	703	5%	981	62	191	4%	267	51	0	0%	0	37
富岡	545	4%	708	50	304	6%	395	57	360	7%	467	60
吾妻	819	6%	1,340	78	494	10%	808	78	223	4%	365	55
沼田	726	5%	815	55	343	7%	385	57	0	0%	0	37
伊勢崎	1,476	10%	603	46	472	10%	193	47	809	16%	331	53
桐生	1,255	9%	723	51	679	14%	391	57	366	7%	211	47
太田・館林	2,282	16%	569	44	857	17%	214	48	617	12%	154	45
出典	届出受理医療機関名簿 地方厚生局 平成24年11月		届出受理医療機関名簿 地方厚生局 平成24年11月		届出受理医療機関名簿 地方厚生局 平成24年11月		届出受理医療機関名簿 地方厚生局 平成24年11月		届出受理医療機関名簿 地方厚生局 平成24年11月		届出受理医療機関名簿 地方厚生局 平成24年11月	

表 10-6 救命救急センター数、がん診療拠点病院数、全身麻酔件数

二次医療圏	救急救命センター	県内シェア	人口100万当り	偏差値 *全国は標準偏差	がん診療拠点病院	県内シェア	人口100万当り	偏差値 *全国は標準偏差	全身麻酔件数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	204		1.59	(2.22)	377		2.95	(3.5)	2,577,228		2,013	(947)
群馬県	2	1.0%	1.0	47	9	2.4%	4.5	54	37,356	1.4%	1,860	48
前橋	1	50%	2.9	56	2	22%	5.9	58	15,300	41%	4,496	76
高崎・安中	1	50%	2.3	53	1	11%	2.3	48	3,660	10%	846	38
渋川	0	0%	0	43	1	11%	8.5	66	1,356	4%	1,154	41
藤岡	0	0%	0	43	1	11%	14.0	81	1,500	4%	2,094	51
富岡	0	0%	0	43	1	11%	13.0	78	1,512	4%	1,963	49
吾妻	0	0%	0	43	0	0%	0	42	264	1%	432	33
沼田	0	0%	0	43	0	0%	0	42	1,044	3%	1,173	41
伊勢崎	0	0%	0	43	1	11%	4.1	53	3,672	10%	1,500	45
桐生	0	0%	0	43	1	11%	5.8	58	1,920	5%	1,106	40
太田・館林	0	0%	0	43	1	11%	2.5	49	7,128	19%	1,779	48
出典	平成24年10月 救急医学会		平成22年10月 独立行政法人国立がん研究センターがん対策情報センター		平成23年医療施設調査 厚生労働省 平成23年10月							

表 10-7 医師数（総数、病院勤務医数、診療所医師数）

二次医療圏	総医師数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	病院勤務 医数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	診療所 医師数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	321,268		251	(87)	199,499		156	(63)	121,769		95	(31)
群馬県	4,711	1.5%	235	48	2,835	1.4%	141	48	1,876	1.5%	93	49
前橋	1,408	30%	414	69	964	34%	283	70	443	24%	130	61
高崎・安中	929	20%	215	46	445	16%	103	42	484	26%	112	55
渋川	249	5%	212	46	170	6%	144	48	79	4%	68	41
藤岡	170	4%	238	48	104	4%	145	48	66	4%	92	49
富岡	184	4%	239	49	119	4%	154	50	65	3%	85	47
吾妻	110	2%	180	42	74	3%	120	44	37	2%	60	39
沼田	172	4%	193	43	111	4%	124	45	61	3%	69	42
伊勢崎	474	10%	193	43	271	10%	111	43	203	11%	83	46
桐生	359	8%	207	45	194	7%	112	43	165	9%	95	50
太田・館林	657	14%	164	40	384	14%	96	40	273	15%	68	41
出典	病院勤務医数と診療所医師数の合計				平成23年病院報告 厚生労働省 平成23年10月				平成23年医療施設調査 厚生労働省 平成23年10月			

表 10-8 看護師数（総数、病院看護師数、診療所看護師数）

二次医療圏	総看護師 数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	病院 看護師数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	診療所 看護師数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	1,039,059		812	(270)	858,317		671	(227)	180,742		141	(71)
群馬県	16,544	1.6%	824	50	13,556	1.6%	675	50	2,988	1.7%	149	51
前橋	3,647	22%	1,072	60	3,088	23%	908	60	558	19%	164	53
高崎・安中	3,057	18%	707	46	2,333	17%	539	44	724	24%	168	54
渋川	1,209	7%	1,029	58	1,033	8%	879	59	176	6%	149	51
藤岡	728	4%	1,016	58	575	4%	803	56	152	5%	213	60
富岡	761	5%	988	57	603	4%	783	55	158	5%	205	59
吾妻	565	3%	924	54	515	4%	843	58	49	2%	81	41
沼田	693	4%	778	49	614	5%	690	51	79	3%	88	42
伊勢崎	1,962	12%	802	50	1,484	11%	606	47	478	16%	195	58
桐生	1,449	9%	835	51	1,272	9%	733	53	178	6%	102	44
太田・館林	2,474	15%	617	43	2,038	15%	509	43	436	15%	109	45
出典	病院看護師数と診療所看護師数の合計				平成23年病院報告 厚生労働省 平成23年10月				平成23年医療施設調査 厚生労働省 平成23年10月			

表 10-9 療法士数と回復期病床数

二次医療圏	総療法士数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差	回復期病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	95,471		74.6	(41)	63,959		49.9	(44)
群馬県	1,546	1.6%	77	51	1,150	1.8%	57	52
前橋	242	16%	71	49	132	11%	39	47
高崎・安中	337	22%	78	51	258	22%	60	52
渋川	75	5%	64	47	43	4%	37	47
藤岡	57	4%	80	51	55	5%	77	56
富岡	66	4%	85	53	54	5%	70	55
吾妻	125	8%	204	82	156	14%	255	97
沼田	92	6%	103	57	0	0%	0	39
伊勢崎	200	13%	82	52	190	17%	78	56
桐生	137	9%	79	51	106	9%	61	53
太田・館林	216	14%	54	45	156	14%	39	47
出典	平成23年病院報告 厚生労働省 平成23年10月				平成25年3月全国回復期リハ病棟連絡協議会			

表 10-10 在宅医療施設（在宅療養支援診療所、在宅療養支援病院、訪問看護ステーション）

二次医療圏	在宅療養支援診療所	県内シェア	75歳以上1万人当り	偏差値 *全国は標準偏差	在宅療養支援病院	県内シェア	75歳以上1万人当り	偏差値 *全国は標準偏差	訪問看護ステーション	県内シェア	75歳以上1万人当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	14,058		10.0	(5.4)	779		0.55	(0.6)	6,814		4.84	(1.5)
群馬県	211	1.5%	9.1	48	10	1.3%	0.4	48	103	1.5%	4.4	47
前橋	72	34%	18.2	65	1	10%	0.3	45	21	20%	5.3	53
高崎・安中	41	19%	8.3	47	3	30%	0.6	51	22	21%	4.5	48
渋川	17	8%	11.6	53	0	0%	0	41	6	6%	4.1	45
藤岡	10	5%	11.0	52	1	10%	1.1	59	5	5%	5.5	54
富岡	7	3%	5.7	42	0	0%	0	41	5	5%	4.1	45
吾妻	2	1%	1.9	35	2	20%	1.9	71	4	4%	3.8	43
沼田	5	2%	3.5	38	1	10%	0.7	52	6	6%	4.2	46
伊勢崎	17	8%	7.4	45	0	0%	0	41	7	7%	3.0	38
桐生	14	7%	6.2	43	0	0%	0	41	11	11%	4.8	50
太田・館林	26	12%	6.9	44	2	20%	0.5	50	16	16%	4.3	46
出典	届出受理医療機関名簿 地方厚生局 平成24年11月				届出受理医療機関名簿 地方厚生局 平成24年11月				介護サービス情報公表システム 厚生労働省 平成24年12月			

図 10-1 医療圏別基幹病院別全身麻酔手術数

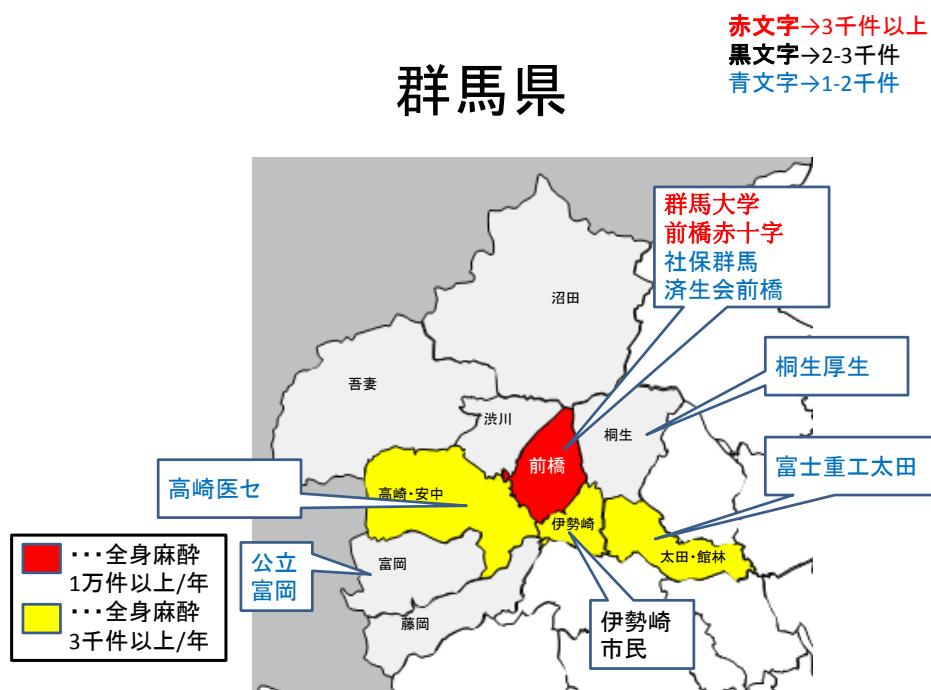


表 10-11 総高齢者ベッド数、介護保険施設ベッド数、総高齢者住宅数

二次医療圏	総高齢者 ベッド数	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	介護保険 施設 ベッド数	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	総高齢者 住宅数	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	1,696,557		121	(23.2)	936,747		67	(12.5)	759,810		54	(20.5)
群馬県	29,801	1.8%	128	53	15,868	1.7%	68	51	13,933	1.8%	60	53
前橋	4,912	16%	124	52	2,370	15%	60	45	2,542	18%	64	55
高崎・安中	6,535	22%	133	55	3,136	20%	64	48	3,399	24%	69	57
渋川	1,656	6%	113	47	968	6%	66	50	688	5%	47	47
藤岡	1,284	4%	141	59	596	4%	65	49	688	5%	75	60
富岡	1,678	6%	137	57	943	6%	77	58	735	5%	60	53
吾妻	984	3%	93	38	651	4%	62	46	333	2%	32	39
沼田	1,748	6%	122	51	1,036	7%	72	55	712	5%	50	48
伊勢崎	2,927	10%	127	53	1,607	10%	70	52	1,320	9%	57	52
桐生	3,090	10%	136	57	1,782	11%	78	59	1,308	9%	58	52
太田・館林	4,987	17%	133	55	2,779	18%	74	56	2,208	16%	59	52
出典	田村プランニング(平成25年1月データ) 介護保険施設ベッド数と総高齢者住宅数 の合計				田村プランニング(平成25年1月データ) 老人保健施設(老健)収容数、特別養護老人ホーム(特養)収容数、介護療養病床数 の合計				田村プランニング(平成25年1月データ) 有料老人ホーム、グループホーム、高齢者住宅、その他の合計			

表 10-12 老人保健施設（老健）収容数、特別養護老人ホーム（特養）収容数、介護療養病床数

二次医療圏	老人保健 施設（老健） 収容数	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	特別養護 老人ホーム （特養） 収容数	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	介護療養 病床数	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	350,538		25	(5.8)	501,495		36	(10.0)	84,714		6.0	(5.3)
群馬県	6,076	1.7%	26	52	8,858	1.8%	38	52	934	1.1%	4.0	46
前橋	964	16%	24	49	1,387	16%	35	49	19	2%	0.5	40
高崎・安中	1,368	23%	28	55	1,738	20%	35	50	30	3%	0.6	40
渋川	430	7%	29	58	530	6%	36	51	8	1%	0.5	40
藤岡	230	4%	25	50	330	4%	36	51	36	4%	3.9	46
富岡	348	6%	28	56	479	5%	39	53	116	12%	9.5	57
吾妻	230	4%	22	45	350	4%	33	47	71	8%	6.7	51
沼田	335	6%	23	47	600	7%	42	56	101	11%	7.1	52
伊勢崎	549	9%	24	48	920	10%	40	54	138	15%	6.0	50
桐生	710	12%	31	61	960	11%	42	57	112	12%	4.9	48
太田・館林	912	15%	24	49	1,564	18%	42	56	303	32%	8.1	54
出典	田村プランニング(平成25年1月データ)				田村プランニング(平成25年1月データ)				田村プランニング(平成25年1月データ)			

表 10-13 有料老人ホーム、グループホーム、高齢者住宅

二次医療圏	有料老人 ホーム	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	グループ ホーム	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	高齢者 住宅	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	313,116		22.3	(16.7)	171,021		12.2	(5.9)	88,421		6.3	(4.0)
群馬県	5,450	1.7%	23.4	51	2,865	1.7%	12.3	50	2,476	2.8%	10.6	61
前橋	1,149	21%	29.1	54	405	14%	10.3	47	387	16%	9.8	59
高崎・安中	1,191	22%	24.2	51	720	25%	14.6	54	730	29%	14.8	71
渋川	195	4%	13.3	45	207	7%	14.2	53	161	7%	11.0	62
藤岡	201	4%	22.0	50	124	4%	13.6	52	148	6%	16.2	75
富岡	334	6%	27.3	53	171	6%	14.0	53	110	4%	9.0	57
吾妻	101	2%	9.6	42	135	5%	12.8	51	0	0%	0	34
沼田	354	6%	24.8	52	153	5%	10.7	48	25	1%	1.7	39
伊勢崎	633	12%	27.5	53	198	7%	8.6	44	324	13%	14.1	70
桐生	523	10%	23.0	50	252	9%	11.1	48	112	5%	4.9	47
太田・館林	769	14%	20.5	49	500	17%	13.3	52	479	19%	12.8	66
出典	田村プランニング(平成25年1月データ)				田村プランニング(平成25年1月データ)				田村プランニング(平成25年1月データ)			

表 10-14 ~64歳人口、75歳以上人口の推移

二次医療圏	~64歳人口			2010年を100とした ~64歳人口			75歳以上人口			2010年を100とした 75歳以上人口		
	2020	2030	2040	2020	2030	2040	2020	2030	2040	2020	2030	2040
全国	88,023,301	79,833,026	69,345,059	89	81	70	18,778,797	22,774,034	22,232,154	133	162	158
群馬県	1,342,543	1,207,632	1,033,534	87	79	67	294,645	362,479	345,318	127	156	148
前橋	229,048	205,639	175,724	88	79	67	51,650	63,388	61,769	131	161	156
高崎・安中	297,581	274,061	239,017	90	83	72	65,133	80,508	77,467	132	163	157
渋川	75,268	66,219	56,463	85	75	64	17,902	22,407	21,388	122	153	146
藤岡	44,901	38,997	32,273	84	73	60	11,157	13,628	12,650	122	149	139
富岡	43,763	36,279	29,447	80	66	54	13,433	15,683	14,561	110	128	119
吾妻	32,292	25,620	19,912	77	61	47	11,353	12,656	11,559	107	120	109
沼田	50,998	42,079	34,474	80	66	54	15,008	17,166	16,308	105	120	114
伊勢崎	181,554	169,356	149,688	92	86	76	30,509	39,298	40,171	132	170	174
桐生	105,310	90,338	72,911	83	71	57	27,640	31,286	27,714	122	138	122
太田・館林	281,828	259,044	223,625	89	81	70	50,860	66,459	61,731	136	177	165
出典	平成22年国勢調査人口等基本集計 総務省統計局 平成23年10月 日本の地域別将来推計人口 国立社会保障・人口問題研究所 平成25年3月											

表 10-15 2010年→40年の医療・介護の需要予測

二次医療圏	地域区分	2010→40			
		総医療需要 増減率	64歳以下 医療需要 増減率	75歳以上 医療需要 増減率	総介護需要 増減率
全国		10%	-30%	58%	50%
群馬県		5%	-33%	48%	42%
前橋	2	9%	-33%	56%	49%
高崎・安中	2	12%	-28%	57%	50%
渋川	2	2%	-36%	46%	39%
藤岡	3	-2%	-40%	39%	32%
富岡	3	-12%	-46%	19%	14%
吾妻	3	-19%	-53%	9%	5%
沼田	3	-14%	-46%	14%	10%
伊勢崎	2	20%	-24%	74%	67%
桐生	2	-11%	-43%	22%	17%
太田・館林	2	10%	-30%	65%	56%
出典	平成22年国勢調査人口等基本集計 総務省統計局 平成23年10月 日本の地域別将来推計人口 国立社会保障・人口問題研究所 平成25年3月 平成23年度 介護給付費実態調査報告 厚生労働省 平成22年度 国民医療費 厚生労働省				

※ここで医療需要と介護需要の予測は費用ベースに年齢層別的人口増加を加味したものであり、人々の医療受療率、介護サービス受給率が2010年時点と変わらないことを前提に算出している。

図 10-2 群馬県 2010 年→40 年医療介護需要の増減予測

